



感動のそばに、いつも。



JAPAN AIRLINES

【ニュースリリース】

報道関係者 各位

2026年6月22日

株式会社 JTB

東日本旅客鉄道株式会社

株式会社はとバス

日本航空株式会社

JTB×JR 東日本×はとバス×JAL、4 社共創による

ユニット型修学旅行「Well-being School Journey」を提供開始

～4 社の企業訪問もプログラム化し、小規模校の修学旅行をサポートします～

株式会社 JTB(本社:東京都港区、代表取締役 社長執行役員:山北 栄二郎、以下「JTB」)、東日本旅客鉄道株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:喜勢 陽一、以下「JR 東日本」)、株式会社はとバス(本社:東京都大田区、代表取締役社長:武市 玲子、以下「はとバス」)、日本航空株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役 社長執行役員:鳥取 三津子、以下「JAL」)の4社は、新しくユニット型修学旅行プログラム「Well-being School Journey」(以下、本プログラム)の提供を2027年度より開始し、始めはトライアルとして東北エリアの学校を対象に販売開始します。

本プログラムは、1学年40名を下回る中学校・高等学校を対象として、交通・宿泊・学習先が一括で設計されたワンストップ型商品です。これまではそれぞれの要素を学校が組み立てて発注する必要がありましたが、本プログラムでは3要素をセットし販売するため、修学旅行を準備する学校の負担軽減に寄与する新しい教育旅行モデルです。

またプログラムの中では、4社のキャリア学習コンテンツも提供します。JTB社員との交流や、JALの羽田オペレーションセンター見学など、4社が提供するプログラムを通じて、社会を支える大人と出会い、自分の将来や社会とのつながりを見つけるきっかけづくりを提供します。

近年、少子化によって学校の小規模化が進んでいます。生徒数が少ない学校では、貸切バスをはじめ、主に交通手段の確保が難しくなっています。結果として遠方への修学旅行開催を諦めたり、他校と比べて費用が高くなったりと、体験機会の格差を生んでいる現状があります。

本プログラムは、少人数を前提に宿泊、現地移動を一括で設計・手配するワンストップ型商品とすることで平準的な価格を実現し、小規模校でも手配がしやすくなります。さらに、東京ディズニーリゾート®を訪問地とするほか、キャリア学習など、当商品オリジナルのコンテンツも充実しています。



■プログラム概要

対象学校 : 1 学年 40 名以下の中学校・高等学校

対象旅程 : 2027 年 4～6 月、8～9 月、2028 年 1～2 月のうち、特定の日曜日出発の 2 泊 3 日

訪問地 : 東京ディズニーリゾート®、企業施設(キャリア学習)

コンテンツ: ・宿泊施設

・交通手段(JR 東日本、JAL)

・東京ディズニーリゾート® ※東京ディズニーリゾート®体験学習サポートツールも利用可能

・キャリア学習(4 社のうちいずれか 1 社)

・JTB オリジナル事前・事後学習ツール(キャリア学習支援ツール)

・現地交通手段(バス)

※ご要望に応じて、食事などの別途追加アレンジもご相談いただけます。

申込方法 : JTB 東京グループ旅行センターにてお申し込みを承ります。

URL: <https://www.jtb.co.jp/group/grouptrip/>

メールアドレス: group_support@jtb.com

注意事項 : ・お申し込みいただいたのち、調整の上、詳細を決定します。

・20 名以下の場合、現地移動のバスは、はとバス以外の会社にて手配する場合がございます。

(ご要望があれば別途ご相談ください。)

<プログラム日程例>

	行程	宿泊施設	食事
1 日目	各地 —<航空便/新幹線>—羽田空港または東京駅 — 都内観光 — 宿泊地	ディズニーアンバサダー®ホテル 又は東京ディズニーセレブレーションホテル®	なし
2 日目	宿泊地 — 東京ディズニーリゾート® — 宿泊地		朝食のみ
3 日目	宿泊地 — 企業訪問または施設見学 —羽田空港または東京駅 — <航空便/新幹線>—各地	なし	朝食のみ

■「Well-being School Journey」のコンセプト

本プログラムは、「どこへ行くか」以上に、「誰と出会い、どうつながり、どのような心の変化が生まれるか」を大切にしています。学校側の負担を軽減し、生徒との時間を創出することで、旅の各場面において生徒のウェルビーイングを高めることを目指しています。

ウェルビーイングの要素	旅を通じて育む「つながり」と体験価値
安心と前向きな心	安全で快適な移動空間が、仲間との非日常を楽しむ前向きな心を育てます。
没頭と主体性	本物の施設や企業の見学を通じ、自ら考え、夢中になって行動する時間を創出します。
他者とのつながり	先生、生徒そして旅先で出会う人々との対話が、深い絆や新しい関係性を育みます。
社会での意味の発見	企業訪問を通じた、社会を支える大人との出会いが、自分の将来や社会とのつながりを見つけるきっかけになります。
達成感と自信	旅の事前・事後学習で成長を振り返り、次の一步を踏み出す自信へとつなげます。

■今後の展望

各地域と首都圏を結ぶ交流創造の取り組みのひとつとして国内各地域への浸透を図り、今後は学校から直接 WEB で申込が可能となるスキームの構築など、より多くの学校が利用しやすい形への発展を目指します。

JTB、JR 東日本、はとバス、JAL は、本プログラムのような修学旅行の持続可能な修学旅行モデルを提案することで、これからも共創により社会課題の解決に挑戦し、子どもたちの笑顔と未来の創造に貢献してまいります。